

(様式第2号)

# 記載例

## 農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和 年 月 日

隠岐の島町農業委員会会長 様

譲受人氏名 ○ ○ ○ ○ ○ 印

譲渡人氏名 △ △ △ △ △ 印

〔連絡先：氏名 □□ □□  
電話番号 □-□□□□〕

譲受人、譲渡人が複数の場合や申請に係る土地が複数ある場合、差出人は「譲受(渡)人○○外何名」とし、1欄及び2欄には別紙記載のとおりとすることができます。別紙欄が不足する場合は別紙を別業とし申請書との割り印を押印してください。

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

- ①所有権移転：(上欄)譲受人・(下欄)譲渡人
- ②賃借権設定：(上欄)賃借人・(下欄)賃借人
- ③使用賃借権設定：(上欄)借人・(下欄)貸人

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	職業						
	譲受人	○○○○○	隠岐の島町○○○△△△番△	○○○業					
	譲渡人	□□□□□	□□県□□市□□町□□番地□	□□□業					
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	利用状況	10a当たり普通収穫高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	
	隠岐の島町○○○	△△番△	田or畑	田or畑	○○		賃借権等	○○○	その他の区域
	以下余白								
	計	○○ m <sup>2</sup> (田)	○○ m <sup>2</sup> (畑)	○○ m <sup>2</sup> (採草放牧地)					

田：一毛作or二毛作  
畑：普通畑or果樹園

田：○○kg  
畑：野菜○○kg 等

3 転用	(1)転用の目的	個人住宅	(2)権利を設定し又は移転しようとする理由の詳細	現在、借家住まいであり、今般申請地を取得して居宅を建築したい。
	(3)事業の操業期間又は施設の利用期間	許可の日から永久 ※一時転用の場合 許可日から平成○年○月○日		

4 計画	(4)転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要											
	第1期 (許可日～○年○月○日)					第2期 (○年○月○日～○年○月○日)					合計	
	工事計画	名称	棟数	建築面積(m <sup>2</sup> )	所要面積(m <sup>2</sup> )	名称	棟数	建築面積(m <sup>2</sup> )	所要面積(m <sup>2</sup> )	棟数	建築面積(m <sup>2</sup> )	所要面積(m <sup>2</sup> )

事業区域に申請地以外の土地(宅地等)を含む場合は、事業に必要な全体面積を記入

土地造成				○○							○○
建築物					居宅	1	○○			1	○○
工作物											
計				○○		1	○○			1	○○

4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
	所有権 賃借権 使用賃借権	→ 移転 → 設定 → 設定	許可後	永久	○○万/10a
5 資金調達についての計画	土地取得費 土地造成費 建築費	○○円 ○○円 ○○円	合計 ※資金調達方法を記入 自己資金or借入金or補償金	○○○円	賃貸借権の場合 最高20年 ・土地取得費(10a当たりの単価) ・賃借料 年○○万/全体 ・親子のため無償 等
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	(例) 東は田、西は田、北は宅地、南は道路であり、東側、西側にL型擁壁を設置し、北側、南側は申請地との高低差がないため周辺への影響はない。 ※東西南北の現況地目を記入し、周辺の土地に対して被害が生じないことを記入(被害防除施設の詳細を記入)				
7 その他参考となるべき事項	土地改良区域内 or 区域外 都市計画区域内 (用途：○○○○地域) or 区域外				

- (記載要領)
- 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
  - 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
  - 譲渡人が2人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、申請書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
  - 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作又は一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別、採草放牧地にあっては主なる草名又は家畜の種類を記載してください。
  - 「10a当たり普通収穫高」欄には、採草放牧地にあっては採草量又は家畜の頭数を記載してください。
  - 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
  - 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
  - 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。

(別紙1) 申請書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
譲受人				
譲渡人				

(別紙2) 申請書の2の欄 許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	土地の所在	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	利用状況	10a当たり普通収穫高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別
			登記簿	現況				権利の種類	権利者の氏名又は名称	
計	m <sup>2</sup> (田)		m <sup>2</sup> (畑)		m <sup>2</sup> (採草放牧地)					m <sup>2</sup>

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人順に名寄せして記載してください。